



# まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和6年 3月18日  
豊玉中学校だより No. 11

【E-mail】shimura.osamu@nerima-ky.ed.jp

【URL】<https://www.nerima-ky.ed.jp/toyotama-j/>

今年に入り、2月半ばには「春一番」が観測され、早い春の訪れを感じたかと思うと、3月8日には雪が降ったり、朝晩の冷え込みはまだまだ冬といった気候です。つい先日まで暗く、街灯がともる中、家を出て出勤していたのですが、今では、外の草花を鑑賞してから出勤できるほどの明るさとなり、春が着実に近づいていると感じます。そして時の流れは待ってくれないものだと感じています。あっという間に年度末を迎え、残すは卒業式と修了式となりました。

中学校の卒業式は、3年間の中学校生活を終えると同時に、義務教育9年間の集大成になります。当たり前のことかもしれませんが、誰にとっても人生で一回きりの中学校卒業式になります。ですから、厳粛な中にも祝福と感謝の気持ちが含まれた、心に残る式にしたいと考えています。

映画の世界で「傑作（名作）の裏に名脇役あり。」という言葉があります。卒業式の【主役】である卒業生だけでは最高の卒業式は作り上げられません。脇役である、在校生や先生方が【名脇役】となり、会場の全員が協力しなければできません。そのためのポイントがいくつかあります。

## 【主役】の卒業生に向けて

- 1 3年間の思いや感謝を込めて素敵な返事を聴かせてください。返事は「私はここにあります。今日、卒業していきます。」というメッセージになります。
- 2 壇上では顔を上げて、胸を張って堂々と【主役】らしく。会場内にいる観衆に自分の成長を魅（見）せてください。
- 3 失敗しても間違っても照れ隠しなどせず何もなかったかのようにしてください。真剣な中での失敗は恥ずかしいことではありません。

## 【名脇役】になるために

- 1 何があっても笑わない。  
卒業生、先生方、友だち、緊張しながら式に臨んでいます。声が裏返ったり、つまずいたりなどといった失敗をしてしまうかもしれません。でもその失敗を決して笑ってはいけません。粛々と式が進んでいるのに雰囲気は台無しになります。また、自分が失敗しても笑ってごまかしたりせず次の行動に移しましょう。ただ、入場や退場の時は盛大な拍手と「笑顔」をお願いします
- 2 座っている間は動かない。  
キョロキョロ周りを見たり、隣の人とおしゃべりなどせず、卒業生の姿を自分の目でよく見て、頭の中に焼き付けていきましょう。姿勢良くまっすぐ前を向いて全身の筋肉を使って動かないようにしましょう。
- 3 集中して動作を揃える。  
号令がかからなくても、来賓の方々や卒業生、先生方の動きをよく見て、息を合わせて全体の起立や礼が揃うに集中しましょう。メリハリがあり揃っているほど集団が美しく見えます。
- 4 歌声でバックアップする。  
最後に校歌を歌います。その頃卒業生の皆さんは感極まって大きな声でしっかりと歌えないかもしれません。在校生の皆さんが卒業生を歌声でカバーして欲しいのです。卒業生との最後の「競演」です。安心して卒業できるように在校生の力を見せてください。

ぜひ、【主役】、【名脇役】になりきって卒業式を成功させましょう。よろしくお祈りします。もう一つだけ、体調の悪いときには無理せず座っててください。そして、近くにいる先生方に知らせてください。決して無理はしないように。

最後に、令和5年度を終わるにあたり、改めて保護者・地域の皆様にご挨拶いたしますとともに、引き続き本校の教育にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## ～卒業生を送るセレモニー～

教諭 湯本 清人

3月14日に「3年生の卒業を祝うセレモニー」を行いました。今年は「最高の思い出にしよう”俺らの力で”」というスローガンのもと、2年生の実行委員を中心に、準備を進めてきました。

今年度からの試みでもある、実行委員会企画では3年生を中心に体育館が大きな盛り上がりにも包まれました。部活動発表では、吹奏楽部による3年生の背中を後押しするような元気の出る素敵な演奏から始まり、ダンス部による中学校3年間の大切な思い出のシーンを呼び覚ますような表現力の高いダンスを披露してくれるなどどちらの部活も圧巻のパフォーマンスを見せてくれました。また、各学級、各部活で動画を撮影し、送ったビデオレターや、全校生徒からのメッセージを集めて美術部と実行委員でつくった作品の紹介など、2年生から3年生に向けての発表が行われました。

1、2年生の発表を見ているときの3年生の嬉しそうな笑顔はとても素敵でした。笑いあり涙ありで、これまで温かく見守ってくれた3年生への思いがよく伝わる発表でした。

また、最後に3年生の金野さんから1、2年生に向けての言葉がありました。セレモニーに対する感謝の言葉とともに、自分たちが上級生から受け継いできたことを真剣な言葉で伝えてくれました。金野さんの話の中で「豊玉中学校は努力したことを発表できる学校だから恐れずに挑戦してほしい」とありました。

これまで3年生は、立派な行動で多くのことに挑戦してきました。来年度からは1、2年生が、上級生として、多くのことに挑戦して次の下級生たちの手本となる行動ができると思います。

3年生は豊玉中学校での生活を胸に、新しいステージへと飛び立って行ってもらいたいと思います。



### 令和6年度 年度始めの予定

- 4月8日(月) 令和6年度 1学期始業式
- 4月9日(火) 令和6年度 第78回入学式
- 4月18日(木) 全国学力・学習状況調査3年(国語・数学)

※ 保護者の皆様対象の調査もごございます。5月14日に質問調査を行うことになっています。御協力をお願いすることになります。

例年4月に行っていた保護者会ですが、令和6年度は「5月11日(土)の午後」に実施する予定です。部活動保護者会も併せてこの日に実施する予定です。

保護者  
学校関係者の  
皆様へ

保護者の皆様・学校関係者の皆様には、今年度も本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただきましたこと深く感謝申し上げます。別紙配布の学校教育評価(過日のアンケート調査集計)より、本校の教育活動への取組に対する現在の課題が浮かび上がってきました。

課題解決の道を探りつつも、教職員一同、気持ちを新たに新年度のスタートを切ります。引き続き、ご支援をお願い申し上げます。(副校長 志村 修)